

心理療法とアセスメント

***当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会(ワークショップ)」の承認を受けております。<承認期間:2022年7月2日~2027年7月1日 承認番号:20210392>**

期 日:2022年9月3日(土)・4日(日)

受講対象:精神保健の領域で、治療・教育・相談・指導等に携わっている専門家の方々、
ならびに大学生・大学院生など本テーマに関心のある方

定 員:40名(定員になり次第締切りますので、ホームページなどでご確認ください)

受講料:14,500円(税込み) ※昼食は各自おとりください

主 催:公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

会 場:明治安田こころの健康財団 講義室 ※詳細地図は受講証に添付いたします

東京都豊島区高田3-19-10

JR山手線、西武新宿線、東京メトロ東西線「高田馬場駅」より徒歩7分

心理療法を成功させるためには的確なアセスメントが必須です。本講座では、心理療法への導入において必要とされるアセスメントのあり方に焦点を当てたいと思います。またその前段として、「このケースにはどのような心理療法が向いているのか」「そもそもこの人は心理療法に導入できるのかどうか」をアセスメントすること、あるいは、心理療法を進めながら、さらにアセスメントを深めてゆくことも重要です。

本講座では、生物-心理-社会モデルに基づいたアセスメント、精神力動的診断、家族療法や認知行動療法におけるアセスメントについて取り上げます。また、それぞれの心理療法の実践・研究を通して蓄積されてきたアセスメントの方法論を、より日常的な臨床場面、たとえば構造の緩いカウンセリングや相談支援機関における面接、施設における生活支援などにおいても有効に活用する、という視点を重視したいと思います。

治療・支援に役立つアセスメントの方法論について考える機会として本講座を活用していただければ幸いです。

【企画 近藤 直司:大正大学心理社会学部臨床心理学科 教授】

**** 出講講師 **** (1日目) 近藤 直司 先生:大正大学心理社会学部臨床心理学科 教授

中村 伸一 先生:中村心理療法研究室 室長

(2日目) 川畑 友二 先生:クリニック川畑 院長

下山 晴彦 先生:跡見学園女子大学 教授

【プログラム】 *適宜休憩を入れます

日程	時間	テーマ	講師(敬称略)
9月3日 (土)	13:00~15:00	精神力動的診断とひきこもりケースの包括的アセスメント	近藤 直司
	15:15~17:15	家族療法におけるアセスメント	中村 伸一
	17:25~18:00	質疑応答	1日目出講講師
9月4日 (日)	9:30~11:30	精神力動から見た見立て ※事例の提供者を募集します。提供可能な方は申込書の該当欄にご記入ください。後日提出方法をご連絡いたします。	川畑 友二
	11:30~12:30	昼 食 (各自おとりください)	
	12:30~14:30	認知行動療法におけるアセスメント	下山 晴彦
	14:45~15:15	質疑応答	2日目出講講師

*カリキュラム・休憩時間等が変更になる場合があります。

ご参加いただく際の注意事項

- 感染対策のため、会場では検温・手指消毒のご協力をお願いいたします。
- 昼食は各自おとりください。
講義室内でお食事する方は、座席でお食事いただき会話はお控えください。
また、お食事以外はマスクの着用をお願いいたします。
- やむを得ず本講座が中止となる場合がございます
中止のご連絡につきましては、「8月20日(土)」までにご連絡いたします。
- 当日体調不良の方は、参加をご遠慮ください。
また、当日は、下記項目をご確認の上、ご参加いただきますようお願いいたします。

*検温の結果、平熱と比べ異常がない。

*10日以内に発熱・咳・喉頭痛・味覚異常・嗅覚異常・倦怠感・呼吸困難など新型コロナウイルスが疑われる症状がない。もしくは濃厚接触者になっていない。

*過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航、または当該在住者との濃厚接触がない。

【お問合せ先】

公益財団法人 明治安田こころの健康財団

TEL 03-3986-7021

E-mail moushikomi@my-kokoro.jp